

地域が支える里山づくり

- ◆活動団体: ^{みどり}水土里の会
- ◆会 員: 8名
- ◆活動場所: 豊田市桂野町 地内
- ◆あいち森と緑づくり事業で支援した内容

整備区域	5.0ヘクタール
森林整備	除伐、竹伐採
施設整備	管理道、歩道、階段工、柵工



- ◆豊田市桂野町自治区の有志が集まり「^{みどり}水土里の会」を設立し、地域の里山を保全活用
- ◆地元自治区と協働で、町外の住民やガールスカウトなどを対象に、伐採した木や竹を利用した木工やしいたけの菌打ち体験などのイベントを開催



愛知県 農林基盤局 林務部 森林保全課 森と緑づくり推進室 (森山里山再生グループ)

住所 〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 電話 052-954-6455 メール mori-midori@pref.aichi.lg.jp 森と緑づくり 里山

あいち森と
緑づくり事業で
進める

里山林の 整備



里山林の現状

かつて里山林は、薪・炭や竹材、落ち葉の採取など、日常生活に利用されることで維持されてきました。しかしながら、化石燃料や化学肥料などが普及するにいたが里山林は利用されなくなり、放置され荒廃が進んでいます。

里山林はスギやヒノキの林と同じように、二酸化炭素を吸収したり、洪水や土砂災害を防いでくれるなど、私たちの暮らしを支えています。

近年は、環境意識の高まりや余暇の多様化などから、里山林に再び目が向けられるようになってきています。

身近な里山林をよみがえらせて、自然体験や環境学習をしてみませんか。

愛知県は、森林・里山林・都市の緑が持つ公益的機能を持続的、効果的に発揮させ、次世代に引き継いでいるためあいち森と緑づくり事業により、人工林の間伐、里山林の整備、都市緑化、環境活動や学習を進めています。

あいち森と緑づくり事業で進める里山林の利用

レクリエーションや森林環境学習等、地域住民や団体等が地域の特性やニーズに応じて里山林を保全・活用する取り組みを支援しています。

助成の概要

支援の対象となる経費

市町村が作成する計画に基づく、住民協働による保全・活用を前提とした里山林の整備に関する経費

- 森林調査
- 施設整備
- 森林整備

交付率

10/10以内、1か所あたりの上限は30,000千円

※この事業の実施主体は市町村です。保全・活用される里山林が所在する市町村及び森林所有者と里山林の保全活用に関する協定を結んでいただく必要があります。

事例紹介 みんなで里山林を守り育てています。

学生と協働で守り育てる里山林

- 活動団体：鞍ヶ池公園里地里山会
- 会員：11名
- 活動場所：豊田市矢並町地内(鞍ヶ池公園内)
- あいち森と緑づくり事業で支援した内容

整備区域	3.0ヘクタール
森林整備	除伐
施設整備	歩道、倉庫・休憩施設、トイレ
機材整備	チェーンソー、刈払機



主な活動内容

- 鞍ヶ池公園内の里山林をフィールドとして、自然観察や景観の維持を目標に活動を実施
- 伐採した木を、ベンチやしいたけ原木として活用
- 愛知学泉大学の学生と協働で、歩きやすく壊れにくい歩道の整備などの課題を解決



健全な里山林を保つため枯れた木や危険な木を伐っています。



歩道の維持管理などの課題を学生と一緒に考えてきました。



子供から大人まで里山の働きについて学習しました。



これまでの取組が評価され知事から感謝状をいただきました。



美しい景観を楽しむためヤマザクラを植えました。

